こいのうた

本調子

工 上 四 老四上 尺 工 合尺工 上 四 老四
い
上 尺 工 〇 工 き てゆ く ちから が そ 合工尺 上尺工 老四上 合上
の 手にあ る う ち は わらわ せて てい 中 上四上 合尺工 合工五 合尺工 合工尺 上尺
つもいつも うたっ てい てほ しいよ 工 老四上 合上中 上四上 合尺工 合尺工 合〇
工 上 四 老四上 尺 工 合尺工 上 四 老四
上 尺 工 〇 工 き っと このこ いは く 合工尺 上尺工 老四上 合上
中 上四上 合尺工 合工五 合尺工 合工尺 上尺
と もなく かな うこと もな くて 終わる 工 老四上 合上中 上四上 合尺工 合尺工 合
こともないでしょう ただちいさいちいさいひかりになって あたしのこのむね 工 合工尺 上尺工 老四上 合上中 上四上 合
ち にだす こと もなく つた わる こ 中 上四上 合尺工 合工五 合尺工 合工尺 上尺
のおんどはさがらないでしょう よくをいえばキリがないので のぞみはいわ 工 合工五 合尺工 合工尺 上尺工 老四上 合上
ないけれど きっといまのあたしには あなたいじょうはいないでしょう 中 上四上 合尺工 合尺工 合 六五六 七六五尺
合尺工 合 六 合 八七六 五工尺 合尺工 合

こいのうた

本調子

いきてゆくちからが　その手にあるうちは　わらわせてていつもいつも　そばに

六　五六七　六五尺　合尺工　合　中　五　工　合尺

いてほしいよ　きっとあなたには　きゅうにこいしくなったり　やきもちを焼い

工　上　四　老四上　尺　工　工　上　四　老四上

たり　あいをたくさんくれて　あいをあげたいひとがいるから　ただちいさいち○

尺　工　合尺工　上　四　老四上　尺　工　○　工

いさいひかりのような　あたしのこいごころにはきづかないでしょう　でもそん

合工尺　上尺工　老四上　合上中　上四上　合尺工

なあなただからこそ　かがやいて見えるのだから　きっといまのあたしには　あ

合工五　合尺工　合工尺　上尺工　老四上　合上中

なたいじょうはいないでしょう　おしえてください　かみさま　あのひとはな

上四上　合尺工　合尺工　合○工　上　四　老四上

にをみてる　なにをかんがえ　だれをあいしだれのためにきずつくの　いきてゆ

尺　工　合尺工　上　四　老四上　尺　工　○　工

くちからが　その手にあるうちは　わらわせてて　いつもいつも　そばにいてほ

合工尺　上尺工　老四上　合上中　上四上　合尺工

しいよ

合工五　合尺工　合工尺　上尺工　老四上　合上中

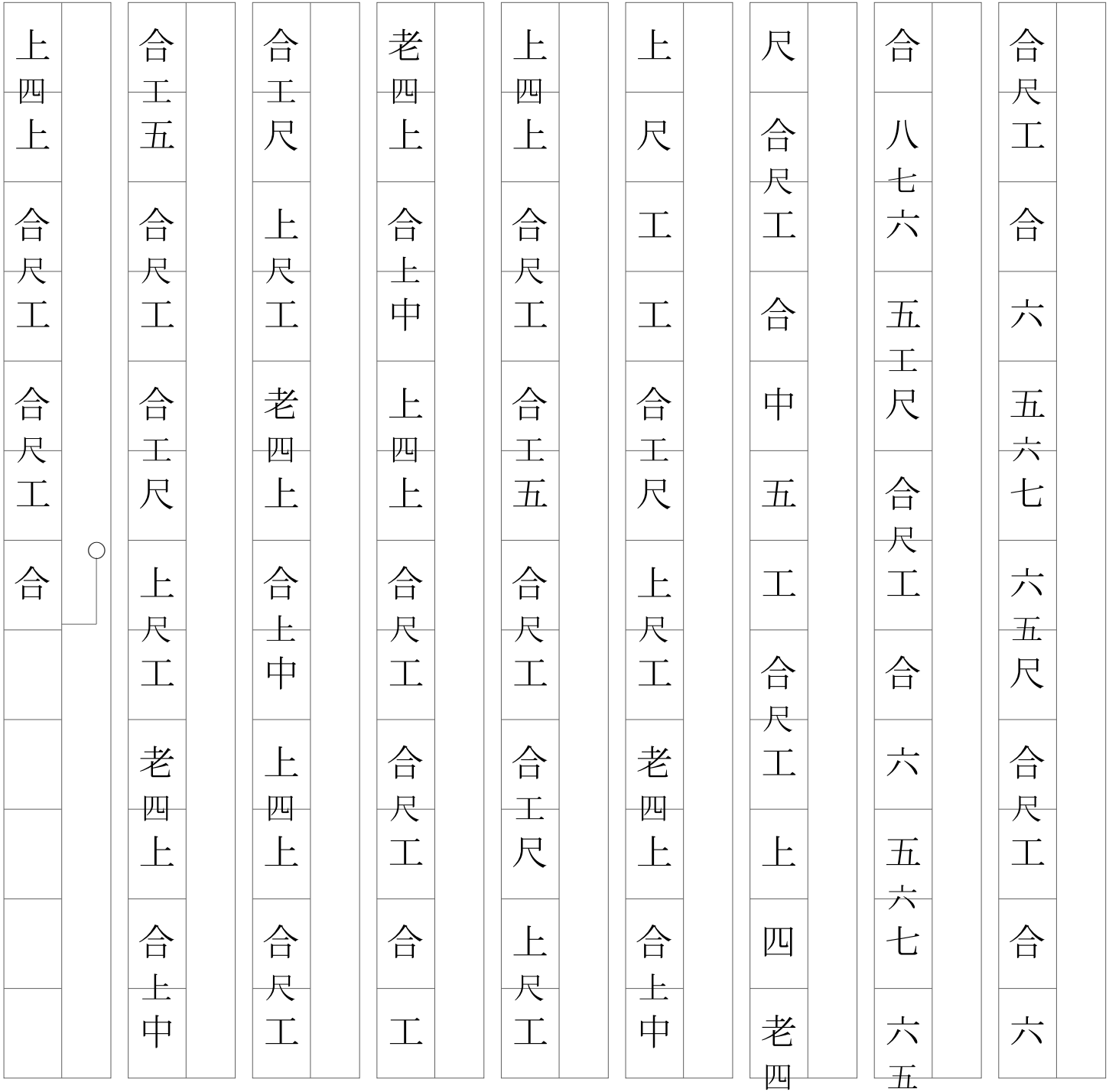
老四上　合上中　上四上　合　工　合工五　合尺工

上四上　合尺工　合尺工　合　工　合工尺　上尺工

合工尺　上尺工　老四上　合上中　上四上　合尺工

こいのうた

本調子


合尺工 合 六 五六七 六五尺 合尺工 合 六
合 八七六 五工尺 合尺工 合 六 五六七 六五
尺 合尺工 合 中 五 工 合尺工 上 四 老四
上 尺 工 工 合工尺 上尺工 老四上 合上中
上四上 合尺工 合工五 合尺工 合工尺 上尺工
老四上 合上中 上四上 合尺工 合尺工 合 工
合工尺 上尺工 老四上 合上中 上四上 合尺工
合工五 合尺工 合工尺 上尺工 老四上 合上中
上四上 合尺工 合工尺 合 上